



〒143-0023 東京都大田区山王二丁目3番7号
大森まちづくり推進施設4F
TEL.03-6410-7981 FAX.03-6410-7982
MAIL: info@ota-goca.or.jp
URL: https://www.ota-goca.or.jp



災害時外国人支援ボランティア講座 やさしい日本語を学ぼう！

オンラインで開催

2020年11月1日(日)、災害時外国人支援ボランティアを対象に「やさしい日本語」を学ぶ講座をオンラインで開催し、18名の方が参加しました。今回の講座では、「やさしい日本語」の歴史や現状、「やさしい日本語」をつくるポイント等を学び、留学生を交えた実践形式のグループワークを行いました。

参加者の方からは、「やさしい日本語は、特に緊急時や大切な情報を伝える際に有効だということを知った」、「外国人の立場に立って話す、聞くことの大切さを改めて認識した」、「今後外国人に説明する際は、相手がきちんと理解できているかどうかを細かく確認したい」といった声を頂きました。

GOCAでは、コロナ禍に配慮したオンライン講座はもとより、外国人支援の一環として、今後も機会を捉えて「やさしい日本語」の普及・促進を目指していきます。



「やさしい日本語(※)」とは？

皆さんは「やさしい日本語」をご存じですか？

「やさしい日本語」は、一言で言うと、主に外国人の方に配慮した分かりやすい日本語のことです。

例えば、難しく曖昧な表現を短く簡単な言葉で言い換えたり、漢字に振り仮名をふったりするなど、「やさしい日本語」をつくる際は、聞き手や読み手の立場に立って考える姿勢がとても重要です。

現在、大田区には、120カ国約2万4千人の外国人が暮らしています。それぞれの母語で対応することは困難であるため、昨今の在住外国人支援の現場では、重要且つ有効な共通語として、「やさしい日本語」が使用されています。

*「やさしい日本語」の始まりは、阪神・淡路大震災が起きた1995年に遡ります。震災当時、日本人はもとより、多くの外国人も被害を受けましたが、その中には、日本語も英語も十分に理解できず必要な情報を受け取ることができない人もいました。そこで、そうした人達が災害発生時に適切な行動をとれるように「やさしい日本語」が考え出されました。

外国人のための就労支援講座

～介護の日本語から学ぶ職場のコミュニケーション技術～

大田区で暮らす定住外国人が日本で安定した生活が送れるよう、日本の職場マナーやコミュニケーション方法、また職場で使われる日本語を学びました。職場の想定は介護現場。介護現場でのコミュニケーション能力や丁寧な日本語は介護職に限らずその他の業種にも対応することができます。また、介護業界の人材不足を補うべく、外国人に対して広く介護の仕事を知ってもらう機会としました。お辞儀の角度を学ぶことから始まり、仕事を探すための求人票の見方や、外国人にとってはとても難しいとされる尊敬語、謙譲語の使い分けなども勉強しました。

開催日

2020年9月6日～11月8日

毎週日曜日（全10回）



参加者の声

モンセさん（メキシコ出身）

このコースは大変役に立ちました。先生や日本語アシスタントボランティア（国際交流ボランティア）のみなさんはとても親切で、一生懸命サポートしてくれました。将来は介護の仕事に就きたいと思っていますが、このコースを受けてもっと興味を持つようになりましたし、もっと日本語を勉強しないとイケないということにも気付かされました。



中国語翻訳講座

オンライン方式で開催

中検2級以上の中国語語学力をお持ちの国際交流ボランティアを対象に、中国語翻訳講座を開催しました。受講者は実践的な課題をもとに翻訳の練習を重ねることで、翻訳の基礎を学びスキルアップに役立てていました。今後、受講者には中国語のボランティア翻訳としての活躍が期待されます。

開催日

2020年10月10日・24日土曜日



参加者の声

- ・大田区で翻訳ボランティアの機会があればチャレンジしてみたい。
- ・これからも定期的に中国語の記事などを読み、単語や表現を学んでスキルアップを図っていきたい。
- ・中国語に関しては、まだ中上級レベルの方は少ないと思うので、初級対象の講座が増えるとよい。

災害時外国人支援ボランティア講習会（基礎講習）

災害時に正確な情報や安心を外国人に届ける「災害時外国人支援ボランティア」の養成講座を行いました。

大田区防災危機管理課職員に大田区の防災対策についてご説明いただいたほか、2016年の熊本地震の時、外国人避難対応施設および災害多言語支援センターを運営した経験を持つ（一財）熊本市国際交流振興事業団 事務局長 八木浩光氏を講師に迎え、災害時に外国人が困ったことや置かれていた状況、その対応における課題などをお話いただき理解を深めました。



開催日

2020年10月11日（日）



国際協力体験講演会

今年度は、商社 OB の方が中心となり国内外で社会貢献活動を行っている NPO 法人国際社会貢献センター (ABIC(エイビック)) に講師を依頼し、雪中中学校の 2 年生に向けて講演を行っていただきました。

現役時代に商社マンとして世界中を飛び回り仕事をしてきた経験豊富な講師達からは、外国の文化や現地の生活の様子、携わった仕事の内容など、多岐に渡るお話があり、真剣に耳を傾ける生徒達の様子が印象的でした。生徒達がこれから大きく成長し、グローバル社会で活躍できるようになることを楽しみにしています。

開催日
2020 年 10 月 16 日 (金)



日本語講座「学校プリントを読もう」

子どもの学校で配布されるプリントが読める日本語力をつけることを目的とした日本語講座「学校プリントを読もう」を開催しました。年に 1 度開催し、今回が 3 回目となる本講座には、8 か国出身 16 名の外国人パバママが参加し、熱心に勉強しました。今回はコロナ禍のため、教室での授業と並行して Zoom によるオンライン授業も行うハイブリッド形式で行いました。

開催日
2020 年 11 月 4 日～12 月 2 日
毎週水曜日 (全 5 回)



参加者の声



ジュビさん (フィリピン出身)

お便りで分からないことがあると、学校の先生に聞きに行っていました。この講座で漢字の読み方を勉強できてとても良かったです。学校で使う言葉は特別なので、この講座は助かります。もっと勉強したいです。

今後の予定

【講座の対象は原則、大田区在住・在勤・在学の方。その他の方は要相談】

効果的なオンライン日本語レッスンのためのスキルアップ講座

2021 年 1 月 14 日・28 日 木曜日 (全 2 回) 18:30 ~ 20:30 (各回 2 時間)

日本語が得意でない外国人にとって、長く続くコロナ禍での日本語の習得は命綱に近いと言えます。様々なイベントや講座のオンライン化が進む中、この講座では、オンラインで日本語指導をする際の効果的な手法、ノウハウ、留意点等を学びます。

【対象者】

全 2 回に参加できる方のうち、(1) または (2) に該当する方

(1) 過去に GOCA が開催した「日本語ボランティア入門講座」を修了した方

(2) GOCA の国際交流ボランティアに登録している方のうち、①国内または海外で日本語教師の経験がある方、または、②日本語教師に関する資格を持っている方 (養成講座 420 時間以上修了者含む)

※①または②に該当する方であれば、応募時に国際交流ボランティアに登録していただくことでお申し込みを受け付けます。

受講費：1,000 円

講師：武田 聡子 氏 (特定非営利活動法人 日本語教育研究所 副理事長・主任研究員)

長崎 清美 氏 (特定非営利活動法人 日本語教育研究所 理事・研究員)

定員：10 名前後 (申し込み多数の場合は抽選)



【お申込・お問合せ】

TEL : 03-6410-7981

Email : mail@ota-goca.or.jp

<https://www.ota-goca.or.jp/>

ホームページ申込フォーム、FAX (03-6410-7982) または窓口でお申込みください。

その他、ご不明点はお問合せください。

たくさんの方のお申込・ご参加をお待ちしています。

【個人情報の利用および保護について】申込時にいただきました個人情報は、講座の運営のみに使用いたします。



